

村教振運動実践報告会

地域ぐるみの活動発表

スクールガードの7人に感謝状も

報告会には教育関係者や父母、地域住民ら約70人が参加。開会式で村教育振興運動推進委員会の森田幸一委員長が「明るく伸び伸びと育とうと」としている子どもたちのため、皆で力を合わせていこう」という思いを新たにしたい」

家庭や地域の教育力の向上を目的に、19年度の村教育振興・運動実践報告会が2月13日、役場を会場に開かれました。1年間各実践区で取り組んだ地域ぐるみの活動などが発表されました。



パソコンとスクリーンを使って文字や映像で活動が紹介されました



スクールガードリーダーの錢袋金也さん



音代小PTAのお母さんも活動を発表



ノノヘンル講師の長澤富士子さん(左)

続いて、子どもたちの登下校時の見守り活動を続けている普代・堀内・黒崎小学区の7人に、森田委員長から村教育振興運動推進委員会感謝状が手渡されました。

また、村教育振興運動推進委員会表彰が行われ、全国や県、久慈地区での作文やボスターに

特別発表では「わたしの主張岩手県大会」で最優秀賞に輝いた普代中3年の内野沢さつきさんが、「おじいちゃんからの伝言」と題して表現豊かに発表し、参加者の涙を誘つていました。

村内3小学校やふれあい交流センターで、放課後や週末に子どもの居場所作りを行っている「放課後子ども教室推進実行委員会（会長＝熊坂伸子教育長）」が行つたサタデースクールなどの成果や課題を発表しました。

参加者の皆さんには、より一層子ども、親、学校、地域、行政の5者が連携し同運動を開していくことを確認し合いました。

2007年度

頑張った人の紹介

(敬称略)

◆村教育振興推進委員会感謝状

▽日向良介・道上七五三・
伏山忠歳・太田喜一郎・米田光四郎（普代小学校区）

成18年10月に普代小学校スクールガード「ふだいっ子見守り隊」の結成以来、毎日、登下校の見守り活動を行つて

いる。また、交通ルールやマナーについての指導やあいさつを始めとする声かけも行つていて、子どもの健全育成に寄与している▽柴田享作（堀内小学校区）

=堀内小学校スクールガード会員として、平成19年度始めから毎日、地区の子どもたちの安全を見守っている▽黒崎めんこ見守り隊 隊長 正路久夫（黒崎小学校区）=18年度「くろさき防犯プロジェクト」を立ち上げ、保護者、地域の連携の下、「めんこ見守り隊」を発足。保護者を中心として、児童の登下校のパトロールや自作看板の設置など防犯活動を

積極的に行い、子供たちの安全、地域の安全に貢献している

◆教育振興推進運動表彰

▽茂石祐香（普小5年）

平成18年度久慈地区山火事

防止ボスター・コンクール小学
校高学年の部最優秀賞（4年
時に入賞）▽立白翔大（同6
年）=第57回“社会を明るく
する運動”作文コンテスト岩

手県実施委員会委員長賞▽道
下明賢（同）=第23回全国小学
生陸上競技交流会岩手県大会
5・6年共通男子走り幅跳び
1位（記録4m64）、スーパ
ーキッズ1期生▽佐々木愛莉香（同）=スーパーキッズ1期生▽普代小学校 村上悦夫校長、児童103人）=平
成19年度岩手県学校歯科保
健優良校▽内野沢さつき（普
中3年）=同私の主張岩手県
大会最優秀賞、同久慈地区大
会最優秀賞▽中居ちはる（同）=「税についての作文」
全国納税貯蓄組合連合会会長
詩歩（同）=「税についての作

スクールガードの皆さんに感謝状が贈られました

賞、平成19年度久慈地区歯科保健図画・ポスター・コンクール金賞▽石花紋子（同）=平成19年度“社会を明るくす

る運動作文コンテスト”全国日本更生保護女性連盟会長賞▽太田成美（同）=同中学生人権作文コンテスト岩手県大会審査員特別賞受賞（日本放送協会盛岡放送局長賞）▽澤口



スクールガードの皆さんに感謝状が贈られました